

運送会社に1億3000万円の賠償命じる 正面衝突、母娘死亡事故

前方を十分注視せず、道路状況に応じたハンドル操作をしないまま進行

2014/12/18

昨年5月、香川県でトラックと正面衝突した乗用車の女性(当時25歳)と長女(同3カ月)が死亡した事故で、女性の夫ら遺族3人が、トラックを運転していた男(64)の勤務先だった運送会社に約1億6000万円の損害賠償を求める訴訟の判決が17日、地裁であった。裁判長は、運送会社の使用者責任を認め、約1億3000万円の支払いを命じる判決を言い渡した。裁判長は「(男は)前方を十分注視せず、道路状況に応じたハンドル操作をしないまま進行した過失で事故を発生させた」と男の過失を指摘し、勤務先の運送会社の賠償責任を認めた。判決によると、昨年5月14日午前9時40分ごろ、香川県の国道でトラックを時速約50キロで運転中、対向の乗用車に衝突。乗っていた女性と長女を死亡させた。運転手の男は自動車運転過失致死などの罪で昨年9月、禁錮4年の実刑判決を受けた。

追突、玉突き事故を防ぐ

交差点手前で止まる時は車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認／よ〜し！」

◆スリップ事故注意◆

橋の上・日陰・トンネルの出入り口 交差点手前、滑って交差点内で衝突！注意

赤信号交差点、停止寸前の車両に追突事故注意

ショートカット横断の高齢女性、はねられ死亡

2014/12/18 福岡県警察本部 特別編集

10日午前9時35分ごろ、福岡県の国道で、徒歩で道路を横断していた86歳の女性に対し、交差進行してきたタクシーが衝突する事故が起きた。女性は収容先の病院で死亡。警察はタクシーを運転していた61歳の男性から自動車運転死傷行為処罰法違反(過失致死)容疑で事情を聞いている。現場近くには横断歩道や信号機が設置された交差点もあるが、商店に行くためにショートカットする等の強引な横断をする人が目立つという。タクシーは営業中だったが、客は乗っていない。聴取に対して男性は「横断者の存在に気がつかなかった」などと供述しており、警察では双方の安全確認に怠りがあったものとみて、事故発生の経緯を詳しく調べている

高3女子生徒、交差点で乗用車にはねられ死亡

2014年12月19日(金)12時51分

18日午後11時10分頃、神奈川県のある県道交差点で、横断歩道を渡っていた近くに住む県立高校3年の女生徒(17)が、右折してきた乗用車にはねられ、胸を強く打って死亡した。警察は乗用車を運転していた、会社員の男性容疑者(33)を自動車運転死傷行為処罰法違反(過失運転致傷)容疑で現行犯逮捕し、過失運転致死容疑で調べている。現場は信号機のある丁字路。容疑者は調べに対し「ぶつかってはじめて気付いた」と話しているという。

雪で滑り出した？ トラックと柱にはさまれ重体

2014年12月18日(木)12時12分

18日午前9時頃、名古屋市で、男性が無人のトラックと民家のガレージの柱に挟まれているのを付近住民がを見つけ、119番した。男性は意識不明の重体。現場は積雪約5センチで、路面は一部凍っていたという。トラックは後輪にチェーンを巻き、サイドブレーキも引いていたというが、坂道に停車したため滑り出したとみられる。警察の発表によると、男性はこのトラックの運転手。事故当時はリフォーム作業の資材を運ぶため車外で作業していた。

雪で動けなくなっていた 踏切で車と特急衝突

2014年12月18日(木)6時25分

午前1時半すぎ、長野県で、踏切で雪で動けなくなっていた乗用車にJRの特急列車が衝突し、乗客が車内で一夜を明かしました。